

第 582 回 新潟放送番組審議会 議事録

フリートーキングでラジオ・テレビの自社制作番組を中心に
この半年をふりかえる



平成 24 年 11 月 29 日

BSN新潟放送

第582回新潟放送番組審議会

1. 開催日時 平成24年11月29日(木)午前11:00~

2. 開催場所 BSN本社 6F会議室

3. 委員の出席

委員側出席者(敬称略・順不同)

委員長 松川公敏	副委員長 相羽利子
委員 正道かほる	委員 古賀豊
委員 佐々木広介	委員 斎藤俊太郎
委員 小島良子	委員 行形貴子

委員側欠席者(敬称略・順不同)

委員 渡辺 隆	委員 高井 盛雄
---------	----------

新潟放送側出席者

社長 竹石松次	常務 熊倉雄三
常務 梅津雅之	編成局長 野島常雄
営業局長 島田好久	ラジオセンター長 小原弘志

事務局

社長室長	佐藤 隆夫(事務局長)
考查広報部長	野上 信子(事務局員)

4. 議題

・フリートーキング

ラジオ・テレビの自社制作番組を中心に年間を通してふりかえる。

5. 議事の概要

~番組審議委員の意見~

BSNはここ数年「BSN水曜見ナイト」など自社制作番組の割合が高くなっている。
時間より存在感が高まっているのはよい傾向である。
今年印象に残ったのはテレビが60周年特番の「越後の国おやひこさま 知られざる
神事を松岡正剛が読み解く」である。丁寧に作られた重厚な番組。
めずらしい神事や普段知り得ないことをわかりやすく見せてくれた。

BSN 創立 60 周年特番「新潟遺産」4 回シリーズの 1 回目 11 月 28 日放送の
「観光」について

県民参加のランキング方式は視聴者の好奇心と期待感が高まりおもしろい企画だ。
ランキングと映像がぴったり合っていた。これまで撮りためていた映像が生きたのか。
BSN が地域に密着して取材した結果が出ていてとても良かった。
特別企画の大地の芸術祭の「うぶすなの家」のおかみさんが、アーティストと
地域をつなげ、その土地に光が当たりどんどん人が訪れる。
この地域に限らず佐渡の天然杉など地元の人にとっては昔からあった当たり前のこと
が、視点を変えてみると観光のきっかけになる。まだまだ埋もれている宝があるので
はないか。今後も追い続けてほしい。

日曜深夜の BSN アーカイブ 受賞作品「山古志のうた」(1977 年制作) を見た。
カメラがそばにあることを感じさせないくらい番組に登場する人たちが自然体でとて
も良い表情をしていた。派手な見せ場もないが心打たれた。これがコンクールの受賞作
品なのだろうと深く感銘をうけた。
ラジオ番組「ゆう WAVE」は報道との連携がうまくなされ、ニュースをわかりやすく
解説するなど情報性が高く良い番組だ。
今度の選挙は政党乱立などこれまでと状況がちがう。昨今メディアの接し方が
変わっていると言われるが、政治報道はテレビが圧倒的に見られている。
それだけ重要な役割をになっているので頑張ってほしい。

~ 竹石社長から ~

貴重なご意見をいただきありがとうございました。
60 周年特番ということで大型番組を何本か作っているが、常に視聴者に配慮した番組作
りを基本にしている。県民のみなさまが BSN にチャンネルをまわしてくださることに
感謝しご期待に添うようさらに発展させて良い番組作りをいたします。